



動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(DC会館)
電話 (鉄電) 千葉2935・2939番
(公) 043(222)7207番
FAX 043(224)7197番

2000.10.13 No. 5207

貨物12月ダイ改を提案(10/10)

京葉線移行と新小岩の大合理化

貨物会社関東支社は、十月十日、十二月ダイ改の諸施策・労働条件等を提案した。貨物十二月ダイ改は、貨物列車の武蔵野線・京葉線乗り入れを中心としたもので、現行の総武線三二本から、京葉線二五本、総武線十一本と京葉線に貨物輸送の比重が移るものとなる。

**新小岩地区は大幅合理化
乗務員以外は委託が中心**

一方新小岩地区の千葉機関区新小岩派出、新小岩操駅、小名木川駅(越中島貨物)は△二一名もの大幅削減となり(別表参照)、実質的に乗務員以外は委託と融合化という内容になっている。この間貨物会社は、新フレイト21・貨物六千人体制合理化を進めるなかで、駅、保全区、機関区の統廃合、業務の臨海鉄道などへの外注化、早期退職制度による五五才到達時の退職という人減らし策を強引に進めてきたが、京葉線乗り入れを契機とした新小岩地区の大幅合理化は、貨車業務の全面的委託化などその極限まで行き着こうとしている。

とくに検修関係は、新規採用者の補充が全く行われないまま今日までできているため、国鉄時代の要員が現在も検修作業を行っている。退職者が

出ると直前のダイ改でその数を合理化し、臨海鉄道に業務委託をするというやり方を続けてきた。こうした技術継承を無視したやり方が運転保安の危機を招来しようとしている。新規採用者の投入と技術段差解消、技術継承が切実な課題となってきた。

**職場を統廃合と業務委託
でめりかえる六千人体制**

新フレイト21・貨物六千人体制は駅、保全区(施設・電気)や車両検修部門を統廃合と部外委託にした。さらに乗務員も臨海鉄道に委託・出向の検討が続いている。われわれは乗務員基地、検修基地の統廃合を許さず、六〇才以降も安心して働ける職場の確保をめざして闘いぬかなければならない。またベアゼロや期末手当の超低額など労働者への犠牲のシワよせをこれ以上許してはならない。新フレイト21・貨物六千人体制との闘いも正念場をむかえている。

計画業務システム化提案

関東支社は、「計画伝達システムの導入」と、機関区等の計画担当の要員削減を提案した。これは「運転報」の廃止にともなうもので、貨物関

東・東北両支社はJR東日本のシステムを導入することになった。すでに端末設備は各区所に設置され、準備に入っているが、本使用は来年二月一日からとなる。

鹿島線スタ駅電化を表明

関東支社は、交渉のなかで鹿島サッカースタジアム駅(鹿島臨海鉄道との接続駅)電化について、JR東日本と協議を行っていることを明らかにした。協議が整えば工事に着手する。正式提案はまだ出されていないが、完成すると同駅までEF65が貨物列車を牽引することになる。

別表 **これが新小岩地区の大合理化攻撃だ**

駅、区別実施概要

駅・区別	主な業務	現行体制		改正体制		増減	記事
		勤務種別	要員	勤務種別	要員		
新小岩操駅	管理者	日×1 隔日×1	4	日×1 隔日×1	4		委託見直し
	信号担当	隔日×3	9	隔日×2	6	△ 3	
	構内等	一交×4	委託	一交×3	委託		
小名木川駅 (越中島貨物)	信号担当	隔日×1	3	日×1	委託	△ 3	委託見直し
	構内等	日×2 一交×1	委託	日×1	委託		
千葉機関区	乗務員		31	乗務員	32	+ 1	仕業△4、キロ増+5
	FC仕業	一交×1	委託	一交×2	委託		委託見直し
千葉機関区 新小岩派出	管理者	日×2	2	日×2	2		パート化
	事務担当	日×2	2	日×1	1	△ 1	
	交番担当	隔日×2	6	日×1 変形×1	5	△ 1	
	指導担当	日×2	2	日×1	1	△ 1	仕業△2、キロ増+1 積付検査委託 日×1
	乗務員		15	乗務員	14	△ 1	
	FC機動	日×3	3	日×1	1	△ 2	
	FC仕業	隔日×2	6		廃止	△ 6	
誘導担当	隔日×1	3		廃止	△ 3	駅と融合	
計			86		66	△ 20	

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!